



素描

えいぶん
おじゃりか

はじめに

いつも、ご愛読ありがとうございます。

絵を描き始めてから、何が、作品を発表するチャンスを作ろうと考えていたのに、なかなかいいスタイルが見つかりませんでした。

個展をバリ島で開くというのも、ピンときません。到底、お友達や、お客様が来れるはずが無いからです。個展を東京で開催するととなると、高額なお金がかかってしまいます。バリに滞在できる期間を短縮してまで、今、個展を開くことが、ベストな選択とは思えませんでした。

それに、私のサイトに集まってくる方は、全国にいらっしゃるの、わざわざ来ていただくというのも、申し訳ない気持ちになります。電車賃だつてばかにならないからです。

それであれば、自作の画集というのはどうだろうかと考えました。

自分が描いてきた作品を、ちゃんとした形で残してゆく。その為の、第一歩というわけです。

最近では、電子本というジャンルの本も、だいぶ流通し始めました。パソコンのスキルを

向上させるためにも、自分の作品として、残すためにも、この形を試してみようと考えたのです。

この画集を作ろうと思ったのは、自分の為です。

ですから、売れなくてもいいんです。

今のアタシの気持ちとが、女の子が感じてるべの中とが、まだまだ下手くそなイラストとが、そういうのを、忘れないうちにキチンと記録したい。アタシ自身が、今年作った作品を、将来見ることができるよう、本にしたい。そんな感じです。

お金はほとんどがかっていません。

一冊も売れないがもしねません。

でも、これからも、このような形の自分の作品集は、毎年作れたらいいなと考えています。

そのうちに、誰かが気づいてくれるがもしれないですし、誰も気づかないがもしねません。

今のところ、存在することが大事かなって思っています。

もし、私のイラストが好きで、読んでみたいという方がいらしたら、うれしーなと思います。

もくじ

エイリーン……………一

北欧美人

ハートマーク

もつと言つて

ジーンズ好き

タシブりに

不思議

クリステイヌ……………ハ

上玉

天子の息子

ミッシェル……………十一

ベートルズの歌

マハラ……………十三

カリフォルニア出身

日本に住んでいた

花をみつめていても

の嬢……………十七

ひとりたび

悩み

レイナ・・・・・・・・・・二十

小まじゴーズの店

ハンケチ・・・・・・・・・・二十二

涙を拭いて

マルセラ・・・・・・・・・・二十三

だんごの鼻

ヌード・・・・・・・・・・二十五

理想と現実

デブ嫌い

体操の時間

腕組み

日々精進

ポーカーフエイズ

フリーテレーズ

上を見上げて

いずりんの花

点や面を描いてみる

描くペンが変われば

うみ・・・・・・・・・・・・・・・・三十七

なにまかも

何かを探してる

カラ元気

人魚のように

ビーチにて

また、今年も

おんな・・・・・・・・・・・・・・・・四十四

水玉のドレス

お姉さま

花模様のピン止めで

電車の中で

野の花でも

悪口

ポニーテール

色を塗って欲しい

届かぬ想ひ

花びらを見つめて

馬子にも衣装といふけれど

イカのような頭に

一人笑い

世界の人人々……………五十八

小さな手のひら

旅をしないわけにはいがないよ

ハンケチを振って

鍋を作っています

バンドネオン

大学教授

はな……………六十五

バラが咲いた

花を摘んで

わ……………六十八

点検モード

待ちつづける

朝メシの時間

夜つていいわえ。

途中御免

パリにだって

笑い顔

眠ってばかりいる

基本の座り方というのがある

熟睡していても

ばり……………七十九

サボウを持つて

お粥売り

バリの女

お嬢さん

祈り

あとがき……………八十五

夕しぶりに

エイリーンを描いてみます。

何も見ずに、

彼女を思い浮かべて描いてみます。

今までの絵より、

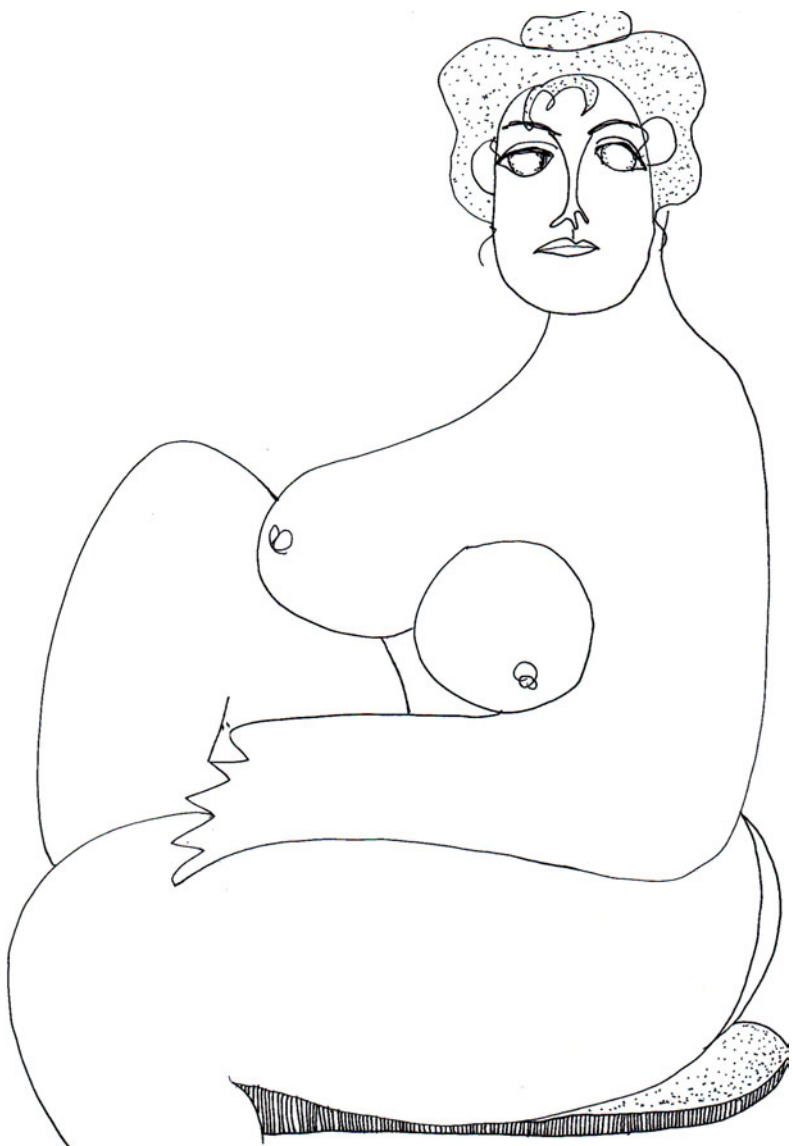
すよつと彼女に似ている気がします。

夕し目で、すよつと憎めない、

明るい女の子でした。

明るいこつて、イイなま。

思い出すと、こつすまで明るくなるもの。





天使の息子

彼女の息子は、
まるでエンジェル。
いつもは大人しい
クリスティーヌ。
子供の話のときだけは、
饒舌になる。

子供というのは、
カワイイものらしい。
すよつと羨ましい。



くりすていーぬ

悩み

Ａ嬢の悩みは、今後の髪型をどうするが。

『長い方がイイと思いますか？』

それとも、ショートの方が・・・』

ショートヘアが伸びかけた髪を、

ピンで留めて

彼女は、アタシに相談する。

『新しい彼を探すんでしょう？』

そんな、髪を伸ばさなきゃ。

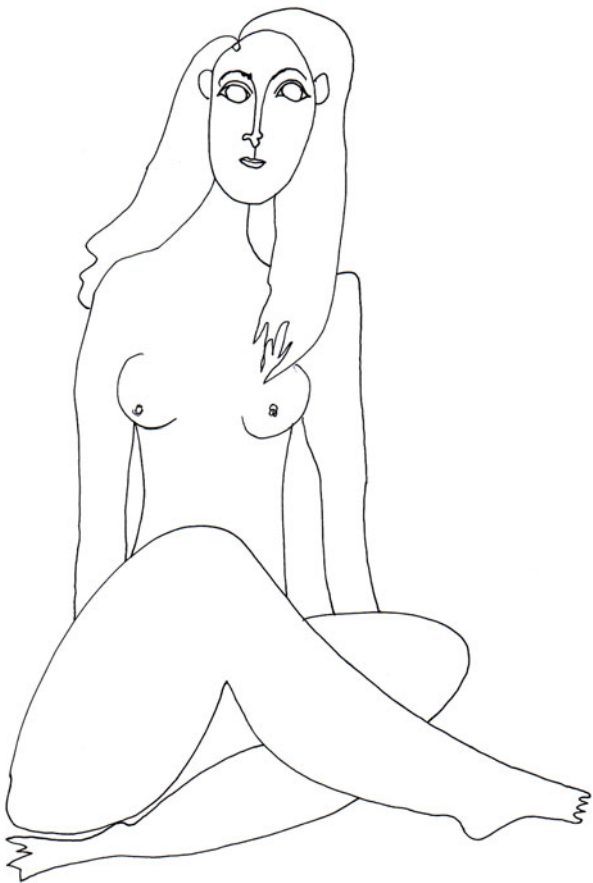
殿方は、長い髪が好きだからね。』

新しい恋が見つかるまでは、彼女は、

髪を伸ばす事に決めたようだった。



だんごっ鼻



オーストラリア人の彼女は、
また、バリに来てしまい、
またモデルをやっている。
アメリカ人と比べると、
鼻がすうと

だんごっ鼻って思う。

彼女の絵が描きあがると、
「タンは、彼女の顔には、
『その目は、色なのっ』と書いてみる。
『薄茶色よ。』

彼女は、ふんと言つと、
ニッコリ微笑むのでした。



なにもかも

水玉模様の水着、
水着とお揃いのビーチサンダル、
ハイビスカスの髪飾り、
なにもかも、
今年は新しい。

だから……、
新しい恋も、
きつと見つかる。

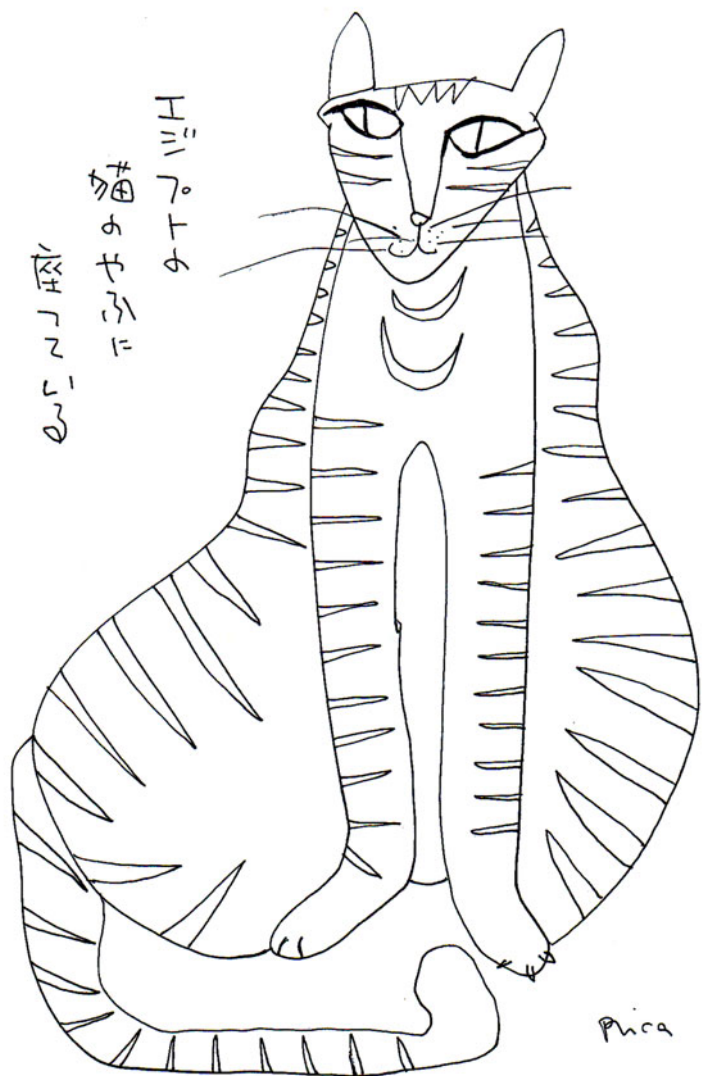




待ちつづける

私たちが食事をしていると、
彼女は、臭いを嗅ぎつけて、
かたわらに座ります。

ぺたりと、そこに座ると、
おこぼれがもたらえるまで、
いつまでも
待っているのです。



サボウを持って

早朝、

サボウと、

バケツを持って

女の子は、

学校に行きます。

いつもの、

キティバッグは、

今日はお休み。

学校の掃除を

一時間程して、

今日の授業は終わりです。

